

高潮と津波の違い

高潮と津波は、発生要因が違うため、波長（波の周期）や特徴が異なります。

高潮とは



●発生要因

台風や発達した
低気圧により発生

●波長（波の周期）

数mから数百m程度

●特徴

海面の表面だけが動く。
海面が徐々に高くなる。

台風や発達した低気圧による 高潮

津波と高さが同じでも、波長が短いため一つ一つの
波により加わる力は小さく沿岸で碎け散る。

高潮

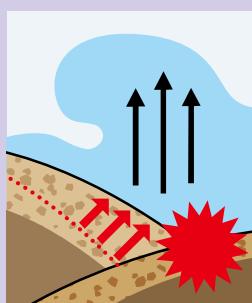
波長が短い（数m～数百m）



海面が上昇する

通常の海面の水位

津波とは



●発生要因

海底で起きる
地震により発生

●波長（波の周期）

数kmから
数百km程度

●特徴

海底から海面までのすべての海水
が巨大な水の塊となって沿岸に押
し寄せるため破壊力が凄まじい。

地震による 津波

巨大な水の壁となって長時間力が加わる。
陸上のものを破壊しながら、内陸まで一気に浸水する。

津波

波長が長い（数km～数百km）



猛スピードで接近してぶつかる

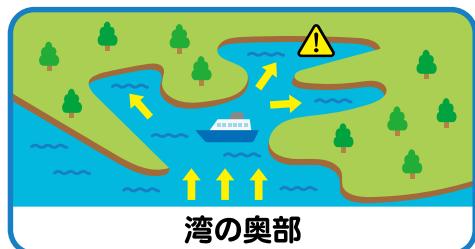
通常の海面の水位

高潮に対して危険な地形

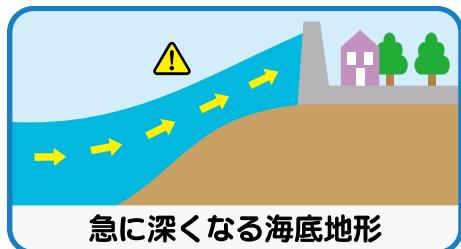
高潮はどんなときに起こるのか、どんな地形で起きやすい
のかを確認し、防災に役立てましょう。



海岸付近の低地



湾の奥部



急に深くなる海底地形



V字谷など



河口のまわり